

SINAP Journal

Summer 2020

<https://sinap.jp/>

 <https://www.facebook.com/sinapinc>

 @sinapinc

 info@sinap.jp

SINAPSERVICE

私たちにご相談ください



新規事業 サービス立ち上げ

シナップでは、私たちの持つサービス開発の経験、ITに関する知識を活かし、クライアントと話し合いながら、リーンキャンバスやコンセプトダイアグラム、ペルソナ・シナリオ法などを用いて、ビジネスプランを具体化し、お手伝いをします。またモックアップ、プロトタイピングを行い、迅速に仮説検証を行うアプローチなど、これまでのワークフローに縛られない、クライアントとの新しい組み方、新しい価値の創出に取り組んでいます。



UXデザイン プランニング

シナップが進めるプロジェクトではUXデザインのプロセスをベースに、ユーザーのことをよく知り、サービス全体の中でその体験がどうあるべきかを、ユーザーの視点、ビジネスの視点それぞれで考え、課題の抽出、要件定義、解決策の提示を行い、精度の高いアウトプットをめざしています。シナップではサービスの新規立ち上げからリニューアルまで、企画・プランニングから携わり、プロジェクトローンチまでをトータルでサポートします。



Webサイト/アプリ 制作・開発・運用

デザイン能力、開発能力、品質管理能力、プロジェクト管理能力の高さもシナップの強みです。私たちは自分達の考えたプランを実現する高い制作・開発能力と、遅滞なくプロジェクトを進行し適切な品質を担保する能力を有しています。社内外の様々なプロジェクトを通して蓄積された経験や、R&Dなど先進的な技術に関する取り組みや結果も積極的にクライアントワークに還元しています。



グロース運用と 継続的な成長

シナップではリニューアル後のUI/UX改善、DMP+MAツールの活用、A/Bテスト、オウンドメディアの運用など様々なマーケティング支援を通して、サービスの継続的な成長をお手伝いしています。社内にはビジネスを成長させ続けていくために、テーマに沿って知見を深めていく事例研究グループ「グロースチーム」があり、そのナレッジはクライアントへの提案に活かされています。

Webサービス構築に必要な専門知識とサービス全体を考えるプロジェクトマネジメント

私たちの生活をどんどん便利にしてくれるWebサービス。一方でこうしたWebサービスを構築するためには、設計やデザインにとどまらず様々な技術的知識も必要となります。また多くのサービスはWebサイトを作るだけでは完結せず、他の様々な業務と連携し、ようやくひとつのサービスとして提供できるようになります。

そう考えるとWebサービスを立ち上げようとした時、考慮すべき点がたくさんあることに気がつきます。プロジェクトマネージャーは途方に暮れてもおかしくありません。

そこで今回は、Webサービス構築に必要な専門知識とはどのようなものがあるのか、またプロジェクトを円滑に進めるためのポイントと、シナップが行うプロジェクトマネジメントの特徴についてご紹介したいと思います。



特集1 Project Management Webサービス構築に 必要な専門知識と サービス全体を考える プロジェクトマネジメント

まずは生活に浸透していく Webサービス

近年私たちの周りにはたくさんさんのWebサービスが登場しました。これをお読みの方はいくつものサービスを利用しているかと思いますが、中には「本当によくできているな」と唸るものもあるでしょう。

時節柄Zoomなどのビデオ会議ツールやUberEatsなどのフードデリバリーサービスを利用して「なるほど便利だな」と思った方も多いのではないのでしょうか。

私たちの生活には確実にWebサービスが浸透し、ますます便利になってきています。

一方で自分たちがWebサービスを立ち上げようとした時、なにから始めればいいのでしょうか——。

そう考えるとあまりにもたくさんさんの考慮すべき点があることに気がつきます。

広範かつ専門的な知識が必要

まず良いサービス自体を考えることがとても重要ですが、まずはWebサ

イトの構築にはどのようなことを考慮すべきか考えてみましょう。

一般的にサイト構築というと設計やデザインに目が行がちです。しかし実際はそれを形にするフロントエンド、サーバー、データベースの構築、さらにサービスによってはユーザー認証や決済システムが必要です。加えて今日ではセキュリティを絶対に考慮しなければなりません。これらは時代と共により高度な知識と技術が必要となってきました。

最近ではAWS (Amazon Web Services)に代表されるようなクラウドサービスをはじめ、従来よりも低コストで迅速に開発が始められる様々な技術やサービスが登場しています。それらをうまく組み合わせれば一定のセキュリティを担保しつつ迅速にサービスを立ち上げることも可能です。しかし、ここでも専門的な知識やノウハウが必要とされます。

こうした専門的なことは制作会社やシステム会社に任せておけばいい。という話かもしれませんが、はたして要

件だけを伝え出てきた見積もりとデザイン案だけで判断してよいものでしょうか。

冒頭で例に挙げたZoomも簡単なUIですぐにオンラインミーティングを始められるという利点に加え、安定したビデオ品質もその人気の理由のひとつです。(一方でセキュリティ面では一時期指摘を受けていました。)

顧客体験は目に見えない部分も非常に重要です。そしてそれはどのような技術やサービスを利用するかによっても大きく変わってくるでしょう。

これらを判断するためにはたとえ専門外であってもある程度の広範かつ専門的な知識が必要といえます。

Webサイトだけでは完結しないリアルな仕組みづくり

ここまではWebサイトの構築に絞ったお話をしましたが、あくまでもこれはユーザーが利用するWebサイトのお話です。実際のサービスではエンドユーザー向けのサイトだけでなくサービスが完結することはほとんどありません。

時にそれは配送業務を行うバックヤードの構築から、在庫管理システムとの連携、運用マニュアルの作成かも

しれませんし、CRM/顧客管理システムと連携した営業支援やそのための営業マン向けアプリの開発かもしれない。

これらはビジネスモデルの分だけ様々で、それがオンラインであれオフラインであれ、ひとつひとつ考え、用意していかなければ一連のサービスとして提供できないのです。

組織のしがらみ

またプロジェクトマネジメントにおいて意外とばかにできないのが会社組織の問題です。小規模なベンチャー企業であれば意思決定はスムーズかもしれないませんが、組織の規模が大きくなればなるほど、ひとつのことを実現するにも部署間の調整や様々な社内課題とも向き合わなくてはなりません。こうしたプロジェクトマネージャーに重くのしかかってくるような調整を経験された方も多いのではないのでしょうか。

チームで行っていくプロジェクトマネジメント

サービスやビジネスモデルの設計から、サービスサイト構築、バックヤードやセールスマンとの連携、さらにはバックオフィスの整備、そして社内調

整——。ここまで見てくると、一人のプロジェクトマネージャーが全てを把握して、適切な判断や調整、進行管理を行っていくことがいかに難しいかがわかるのではないのでしょうか。

プロジェクトはそれぞれの専門分野をもつリーダーが参加し、チームでマネジメントしていかなければ、なかなか思うようには進みません。

しかし、実際多くの企業では、それが大企業であっても、プロジェクト初期はそれを任された担当者や数名のアシスタントスタッフで始めるという形が大半で、十分な知識経験を持った人材を確保できないというのが現実のようです。その苦労は大変なことだと思います。

シナップの関わり方と安定したプロジェクトマネジメントの実現

シナップではサービスの立ち上げ段階からプロジェクトに参加させていただくスタイルをとっています。

そしてUXデザインの手法などを用いて、顧客体験を明らかにし、サービス全体の流れを理解、整理していく過程で、Webサイト構築に必要な課題はもちろん、サービス全体を通して必要なタスクの洗い出しや課題の抽出、それに対する解決方法のご

提案など、オフライン、オンラインにかかわらず、プロジェクト全体のマネジメントをサポートしています。

そこではWebサービス構築を中心に必要に応じて経験豊富な専門メンバーを招集し、マネジメントチームを結成します。サービス立ち上げ段階から参加しているため、面倒な説明はいりません。サービス構築に必要な技術選定などはもちろん、プロジェクトをよく理解できているため、大きな組織で起こりやすい社内の様々な部署が絡む複雑な意思決定の中でも、それらに配慮しながら動くことができるでしょう。こうした目に見えない配慮には特に気を配っています。そして、プロジェクトの実現に必要なリソースを確保し、これまでの大規模プロジェクトの進行経験を活かした課題管理やリスクコントロール、さらにプロトタイプベースの目に見える形で進行など、安定したプロジェクト進行をサポートします。

Webサービス構築でどのようにプロジェクトを進めたいか、安定的にプロジェクトを進めるにはどうしたらいいか、お困りのことがございましたら、プロジェクトの初期の段階、まだ具体的な状態でなくて構いませので、ぜひ一度私たちにご相談ください。

対面コミュニケーションの重要性とリモートワークの利便性、テクノロジーは上手に活用

一見シナップはリモートワーク推進派に見えるかもしれませんが、実は対面コミュニケーションを重視しています。

複雑な課題解決を行うには同じ場所にいることで生まれる偶発的な会話やコラボレーションをはじめ、チームへの共感や帰属意識なども含め、対面でのコミュニケーションの方が優れている面もまだまだ多いと考えるからです。

今回はリモートワークで活用しているツールについてスポットをあてましたが、リモートワークの導入には様々な課題があるため、一概にツールだけで簡単に解決できるとはかぎりません。それは共通のルールであったり、カルチャーによって支えられる部分も多くあります。

その一方でインターネットによって、これまでできなかったワークスタイルが実現できるようになってきたのも事実です。今回のような出社が困難な時などにうまくITツールを使い、業務を止めることなく対応していく柔軟性も大切だと考えます。

テクノロジーを利用して、メンバーが最大のパフォーマンスを発揮できるように、リモートでもコミュニケーションが失われないように、日々模索し、話し合い、トライ&エラーの中から改善を繰り返しています。

ここにあげたツールや使い方も今現在のものです。もっとよいツールがあるかもしれませんし、もっとよい使い方があるかもしれません。

シナップではこれからも、リモート、非リモートといった二極論に陥らず、最適なワークスタイルにチャレンジしていき、時代に合った高いパフォーマンスを出せる集団でいたいと考えています。

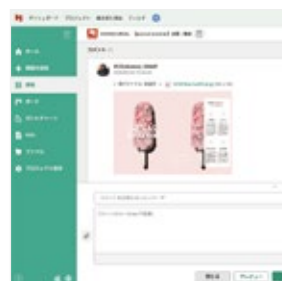


コミュニケーションのハブとなるチャットツール Chatwork

チャットツールはChatworkをメインで利用しています。クライアントとのやり取りもチャットで積極的に行い、気軽な相談や情報共有ができるよう社内雑談用チャットを新たに用意したり、コミュニケーションのハブとして活用しています。

チャット

クライアントとの連絡も



プロジェクト管理 Backlog

プロジェクト管理、タスク管理ではBacklogを利用しています。シナップでは社内タスクの管理のほか、クライアントともBacklogを使いタスクの管理を行うことで、プロジェクトをより効率よく管理しています。

プロジェクト管理

タスク管理



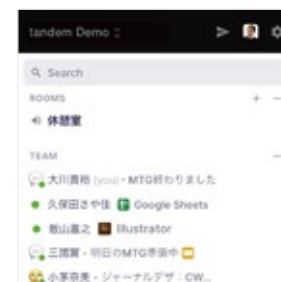
ドキュメント／情報共有はもちろんカジュアルなノウハウやTIPS共有も esa

昨年から社内や各プロジェクトのドキュメント／情報共有を他のWikiツールからesaに移しています。

esaはマークダウン形式で気軽に書くことができるドキュメント共有サービスで、Wikiのように使えるほか、リアルタイム同時編集なども可能なため、会議中の議事録を同時編集する際にも活用できます。またUI Flows図を書けるuiflow記法をはじめ、PlantUML、mermaidなどの記法にも対応しているので、ガントチャートやフローチャート図も書くことができ、仕様や工程表などをまとめるにも便利です。コンセプトが“不完全な情報でも「とりあえず」公開し少しずつ情報を育てていくこと”とあるように、カジュアルなノウハウやTIPSもまずはどんどん溜めていこうという使い方をしています。なかには「おすすめマンガ」や「近隣のおすすめスポット」がまとめられているポストもあって、esa自体に気軽にアクセスできる工夫をみんなで模索しています。

ドキュメント／情報共有

カジュアルなTIPS共有



いま何してる!? ステータス共有にTandem

Tandem (tandem.chat) は「リモートチームのためのバーチャルオフィス」がコンセプトのボイスチャットツールです。(同名の語学学習サービスがありますが異なります)

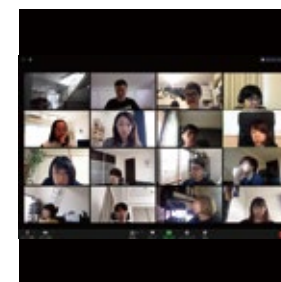
シナップではボイスチャットとして使うというよりも、常時立ち上げていても邪魔にならない小さいパネルの名前の横に表示されるステータスを利用して、お互いいま何をしているのかを緩く共有しています。

「いま〇〇さんはミーティング中かな!？」など、オフィスにいるとなんとなくわかる他の人の動きも、リモートでは見えなくなってしまいがちです。そんな時にTandemのステータスを見るといま誰がなにをしているかがわかるというわけです。Googleカレンダーと連携できるので打合わせなどの予定は自動で反映され、とても便利です。

もちろんボイスチャットも気軽にできるので、Zoomであらたまって話す必要がないことや雑談などは簡単に声かけられるTandemを利用しています。

ステータスの共有

気軽なボイスチャット



オンライン会議だけじゃないZoom利用

オンライン会議のメインはZoomを利用しています。

またZoomでは朝礼、夕礼を行い、毎日、始業と終業で顔を合わせることにしています。そうすることでチームやシナップの一員だという実感を得たり、各自がいま何を行っているか、困っていることはないかなどを共有しています。顔を合わせる機会があると、ミーティングの前後で気軽に声をかけやすくなるので、リモートでは遠慮しがちになってしまうコミュニケーションを円滑にする効果もあると思います。

さらに、交流の活性化を目的に、1人1,000円のオンラインご飯会/飲み会のサポートを実施して、業務以外での交流も促しています。

ちなみに全員がいつでも参加できるRoomsという部屋を用意し、そこにはずっとオフィスを映しています。出社してなくても事務所の様子が垣間見れて、ちょっとだけ出社気分が味わえます。

オンラインミーティング

朝礼、夕礼で顔合わせ

Zoomご飯会・飲み会

オフィス映像で出社気分

特集2 Communication tools

リモートワークでシナップが利用しているコミュニケーションツールと活用方法

新型コロナウイルスの影響で注目が高まるリモートワーク。ZoomやMicrosoft Teams、Google Meetなどのビデオ会議ツールも一気に普及しました。

一方でリモートワークには「コミュニケーションが減ってしまう」「各自のステータスが見えない」など対面にはないリモートワークならではの課題も多くあります。

シナップはもともと、福岡と新潟にリモートメンバーがいることや、震災以降、災害時を想定したリモート体制への切り替え訓練をしていたり、オリンピックをめどにリモートワークの一部導入、運用を目指していた背景から、早くからこうした課題に向き合ってきました。(まさか新型コロナウイルスの感染拡大という事態でその経験が活かされるとは思っていませんでしたが……)

そこで今回はシナップの利用ツールとどのように課題に取り組んでいるのかをご紹介します。



朝風呂と麦茶



夏だから!というわけじゃないですが、年中スタイルで朝風呂、麦茶を飲んでます。夏も変わらずこれで過ごします



フロントエンドエンジニア
村山 貴裕

地元の制作会社を退職後シナップに入社、新潟人。現場叩き上げのスキルでマークアップやCMSでの実装を行うエンジニア。辛い食べ物も苦手で、ついでに越後人とは思えないお酒の弱さ。

黄色の服



黄色が好きで、黄色の服を何着か持っているのですが、比較的熱を吸収しにくい色だそうです。偶然ですがラッキー。確かに青や黒よりも涼しいような気がします。



デザイナー
久保田 さや佳

グラフィック・木工・建築・Webデザインと広く学び、広告代理店を経てシナップへ。使いやすさと結果を出せるデザインに挑戦し続けている。デジタルだけでなく手づくり品も好き。最近興味があるのはモーショングラフィックス。

冷たい飲み物と卓上扇風機



RIVERSのサーモジャグに冷水を作り、スタンレーのタンブラーで保冷しながら飲むとずっと冷たくて最高。さらに卓上扇風機で身体をガンガンに冷やすことで、内からも外からもクールダウン。週末は涼しい避暑地でキャンプすれば完璧。



ディレクター
三國 翼

制作会社数社を経てシナップに入社。デジタルマーケティングを中心とした戦略、企画、設計、改善など担当。神奈川生まれ、佐渡島育ち。家には猫が2匹います。そのうち犬も飼いたい。休日はだいたい山梨でキャンプします。

水風呂長めのサウナ



サウナ10分→水風呂2〜3分→外気浴5分の流れを3セット。夏場は冷たい水風呂に長めに浸かると、血流が良くなって心身リフレッシュできます。サウナで汗かいた後のご飯はとても美味しく感じるので、夏バテ防止にもバッチリです!



デザイナー
飯山 嘉之

大学でマスコミュニケーションを専攻し、音楽関連企業で経営企画・宣伝販促・営業を経てシナップに。グラフィックを中心にUIデザインやCMS実装を担当。デジタルインスタレーション、写真、ポルダリング、縦ノリ音楽を好むデザイナー。近頃はランニングとバスケットで運動不足解消にTRY中。

Summer items

ガンダム氷



もともと子供の誕生日にチョコの型として購入したのですが、本来は氷を作るためのものらしく、まだまだステイホームなこの夏はこのガンダム氷を使った冷たいドリンクで乗り越えたいと思います!



取締役 / クリエイティブディレクター
大川 貴裕

多くのWebサイトをはじめ、企業のブランディング、UXデザインなど幅広い分野で活躍している。個人で活動しているグラフィックデザイン分野では国際的なデザインコンペティション受賞歴も。生粋のハマッ子。

衣類用冷感スプレー



シャツクールです。シャツクールじゃなくても良いのですが、エタノールとメントールだけ入ってるタイプの余計な香りがしないものが好みます。エタノールが気化して熱をバンバン放出してくれるので炎天下でも冷気をまとうことができます。蚊の撃退に武器にもなります。我が家では詰め替えボトルを備蓄しています。



ディレクター
鈴木 善明

イベント会社を退職後、シナップのディレクターに。常に複数案件を指揮しながらユーザー視点は絶対に忘れない。映像制作・写真ほか関心事への熱中ぶりに周囲も楽しくなる。猫好き。

SALOMON SPEEDCROSS 5



「暑いなら高いところに行こう!」ということで気温の上昇とともに登る山の高度を上げていきます。3000m超えると気温が1桁台のことも多くて涼しいですよ。

登山ギアの中でもシューズのSALOMON SPEEDCROSSは長いこと愛用している頼れるギアです。



代表取締役 / プロデューサー
坂西 裕彰

Web黎明期から一貫して顧客企業のビジネスに深く寄り添う提案を行い、指揮してきた数多くのプロジェクトはクライアントから高い評価を得ている。WebSig24/7モデレーター。長い黒髪が目印。

快適な布ぞうりと 涼しい浴衣生地寝巻き

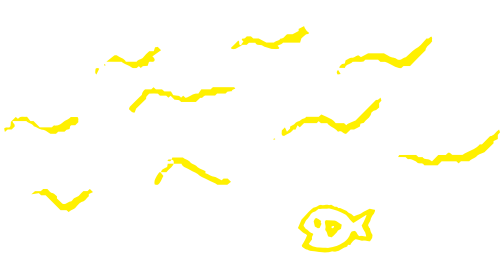


もう随分と長い間、家の中では布ぞうりを履いています。フローリングでベタベタすることもなくスリッパさらさら、足の親指も開いて健康。古い浴衣を縫い直した寝巻きも定番で汗をかいても快適です。泊まりで旅に行くときも必ず持っています。母からの支給がないと困ります。



デザイナー
小茅 奈美

テレビ局のデザイン部門、大手プロダクション数社を経てシナップ設立に参加。安定した品質を保ちながら新技術との親和性にも優れたデザインと、絶えない笑顔で創業からシナップを支える。福岡在住、たまに沖縄。



あなたの夏を乗り切るアイテムは?

STAFF VOICE

熱中症対策のあめ!



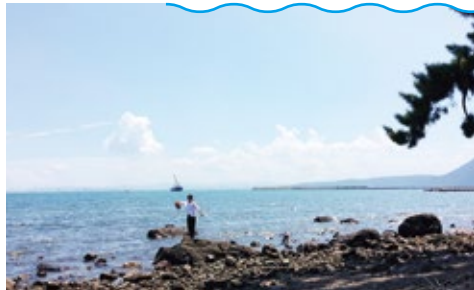
元来熱に弱いのか、夏はいつも暑さでへろへろになります。でもそのへろへろ具合をだいぶ改善してくれるのがコレ、熱中飴!特徴のある甘じょっぱい味も、慣れるとクセになります。今年もきっと活躍されると思います。



総務/秘書/広報
三木 春香

千葉県生まれ。食品メーカー、人材紹介会社の営業を経験の後、責任を持った自由のもと次代を作るシナップに魅力を感じ、Adminとして入社。好きなお酒はウイスキーの中でもシングルモルト。

夏とひとつになる
別府の湯上がり



暑い夏の晴れた日、別府で、たとえば公園にあるお風呂から上がって、
蝉の音が響くなか、雲と太陽を見上げながらベンチで冷たい水を飲む。
「夏!」

胸が夏でいっぱいになります。乗り切らず、夏と同化するひととき。
今年は何行けるだろうか。

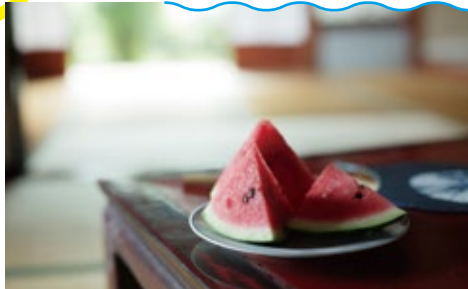
早く、行きたい場所に行き、会いたい人に会えますように。



パートナー
松島 智

コミュニケーションとデザインの研究で大学院修了後、シナップ在籍11年を経て独立、以降もパートナーとして深く関わる。
屋号String & Letters (紐と手紙/文字列と文字)のとおりに「読む」ためのデザインで評価が高く、開発したEPUBビューワ「Bibi」は世界中で利用されている。
昨年、息子が誕生、自分は博士課程の学生に。

スイカ!



デザイナー
竹田 笑里

埼玉生まれ。カメラ専門店ではWebデザイナーを経験後、より様々なデザインに携わりたいという思いからシナップに入社。カメラとキンミヤ焼酎が好き。休みの日はだいたい撮影が現像をしています。

クリップ式卓上扇風機



クリップを挟める場所であればどこにでも設置ができて便利なので電池式の卓上扇風機を使っています。置き型と違って作業スペースの邪魔にならないのも便利です。好きなアロマを入れることもできるのも良いです。



ディレクター
松山 里紗

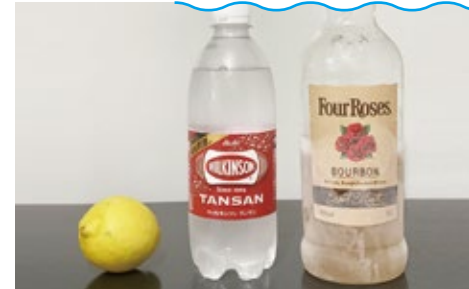
神奈川県川崎市生まれ。美容専門学校を卒業。学生時代はセットサロンとメイド喫茶でアルバイト。前職ではWeb制作会社でエンジニアとしての経験を経て、シナップに転職。ゲームとロックと廃墟と爬虫類と珈琲が好き。アウトドア派。

STAFF VOICE

あなたの夏を乗り切るアイテムは?

items

キンキンに冷やした
ハイボール



最近ハイボールにハマりました。ウイスキーは冷凍して、断熱タンブラーに氷をたっぷり入れて、キンキンに冷やして飲んでます。レモンは1杯に半分入れます。邪道です。



ディレクター
北川 雄太

小中高大と大阪で過ごした関西人。ITコンサルタントとして金融系のシステム開発を経験後、UXに注力したいという思いからシナップへ入社。
猫派。朝シャン派。好きな言葉は「コスバ」。

アイスです



一日一個のいきおいで食べています。随分前ですが、タバコを辞めてからの習慣になりました。まあ夏に限らず年中食べているんですけどね。



ディレクター
鈴木 大志

岡山生まれ、埼玉育ち。コンサルティング会社でWebディレクターとシステムエンジニアを兼業していました。シナップではディレクターとしてWeb制作に携わっています。散歩が好きで、歩いて山手線一周しました。

果物のせ
ヨーグルトシャーベット



市販のヨーグルトにレモンと蜂蜜を混ぜて冷凍庫で凍らせた即席シャーベットを常備しています。それに果物を乗せるとですね、なんと豪華なデザートに(写真は杏子)。甘味と酸味の具合が最高です。



ディレクター
村田 歩美

Slerにて業務アプリケーションのプロジェクト管理・開発全般を経験。ユーザ視点でのサービス作りに携わりたいたいと思いシナップへ入社。大阪生まれ東京育ち。猫と果物が好き。

HanesのBeefy



定番の白Tシャツです。触り心地の良いしっかりとした生地で外着として着れるだけでなく、首の部分のタグがプリントになっていてチクチクせず脇に縫い目がいないため部屋着としても快適です。お値段もお手頃なので、リモートワークのお供に1着いかがでしょうか。(営業ではありません)



フロントエンドエンジニア
小川 大樹

アパレル販売員を経験後、もの作りがしたいという思いからWeb業界へ転職。独学でフロントエンドの技術を学ぶ。
無垢材や綿100%のシャツなどナチュラルな雰囲気のものが好き。



薬味たっぷりのそうめん



だるいな、面倒だなんて思ったときは、手軽な「そうめん」を食べてリフレッシュ。
薬味に、小ねぎ、大葉、みょうが、しょうがを用意するのですが、オススメは「食べると物忘れがひどくなる？」なんて言い伝えのある「みょうが」です。あの苦味と香りが、暑さで落ちた食欲を取り戻してくれます。



パートナー
君塚 航

東北の田舎育ちのディレクター。プログラマ、デザイン会社のディレクター・IAを経て、モグモグを設立。大学では、情報システム&情報デザインについて学ぶ。サンマと梨が好き。

登山、キャンプ、温泉



関東近辺の山に登った後に、川のせせらぎを聞きながら焚き火でキャンプするのが夏の楽しみ。山中は真夏でも涼しいのでリフレッシュできます。そして帰り道に地元の温泉に入ると最高の夏に仕上がります。



パートナー
綿村 和也

フリーランスのデザイナー。山口県生まれ、千葉県育ち。デジハリを卒業後、2003年からSler企業のUIデザイナーとしてキャリアをスタート。父親が元カメラ屋のため、小さい頃からフィルムカメラに親しむ。最近の趣味は娘のために買ったピアノでドの位置から覚えてアンパンマンの曲を弾くこと。

ปลาningมะนาว

(ブラsunマナオ: 蒸し魚のマナオソースがけ)



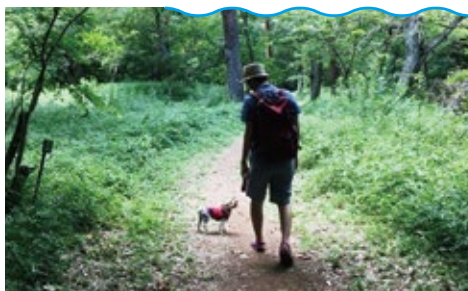
蒸した白身魚にタイハーブたっぷりのマナオ(タイのライムみたいなもの)ソースをかけたタイ料理。すっぱ辛いスープと白身魚の相性がとてもよく、常夏の国タイの気分を味わいながらいただくのが好き。自宅で作る場合、白身魚であればわりと何でも合、タイハーブや調味料もタイ食材屋で入手可能です。



パートナー
大崎 誠

フリーランスのPM。制作会社、Sler等を経て2006年に独立。様々な案件のPM業務や運用コンサルティング業務に従事しつつ後進指導の講師業も行っている。幼児教育や世界の鍋料理探索などもライフワーク。将来はタイに移住するのが目標で、タイ語の学習を継続している。— d-three (ディースリー) —

愛犬との森林浴散歩



暑い夏はどうしても涼しい屋内にこもりがちですが、暑くても木陰を歩くと風もきもち涼しく感じられ、愛犬マリーとの散歩も楽しめて一石二鳥。汗をかくと気持ち悪さも若干ありますが、ウォーキング後の一杯を楽しみに散歩がてら歩きに行きます。



パートナー
柳谷 真志

CMSを中心としたWeb制作会社bit partの代表社員でディレクター。大規模から小規模まで多くのWebサイト構築案件に関わり、CMS案件の設計業務やプロジェクトの進行管理などのディレクション業務を担当。チームでの開発をスムーズに進められるように日々意識しています。

あなたの夏を乗り切るアイテムは？

STAFF VOICE

スパイスカレー・デビューしました！



「夏と言えばカレー、カレーと言えば夏」ですが、今年の夏はルーを卒業してスパイスカレーデビューです！ ルーで作ったカレーも十分美味しいですが、スパイスで作るカレーには「美味しさ」だけでなく、「作る楽しみ」があります！ お店であれこれスパイスを選ぶのも楽しいですが、ショッピングサイトでも豊富なスパイスが手に入りますので、皆さんも「スパイスデビュー」してみても如何でしょうか！



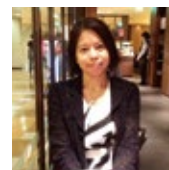
パートナー
円佛 公太郎

インフラ系Sler勤務。主に金融・メディア・ISP・クラウド基盤のプロジェクト管理や設計/構築等を手がける。毎日、Misfit Rayで「今日の睡眠時間」と「歩数」を確認するのが趣味。休日の歩数が 500 歩以下を経験したことのある、生粋のインドア派。

チョコミントアイス！



とにかくミントの爽快感が好き～。一口食べれば「草原の風」が吹いてきませんか？(笑)なわけで、この時期は冷蔵庫の必須アイテムです。毎年、各社しのぎを削って新製品を出していますが、推しは定番の「ぎゅっしり満足!チョコミント」。ミントとチョコのバランスが絶妙です。



パートナー
西口 みな子

大阪で3年、東京の広告制作会社でコピーライターとして12年勤務。金融・流通・住宅・生保・出版などの広告と企画・販促を経験し、フリーランスに。一番メジャーな仕事は映画ドラマえもん(2006～2013)のキャッチコピー。

夏を彩る魚たち



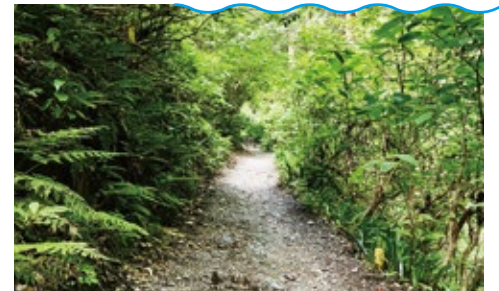
「ハタ」「マゴチ」「マゴロ」など、夏にしか会えない魚たちを釣りにいきます。夏のお魚にとっては暑いことこそ正義。その魚たちと遊ぶことで、そもそも「乗り切る」という暑さが厄介であるという概念自体存在しないことにします。あとは冷房が聞いた部屋で動かないようにすることです。



パートナー
柿内 暢昌

シナップで7年間Web制作に従事した後、2014年からフリーのフロントエンドエンジニア及びテクニカルディレクターとして活動中。Webアプリのフロントエンド作成、インタラクション、アニメーションの作成を得意としている。屋号はスタジオカッキー(studio-kakky.com) 3度の飯も釣りも好き。

高尾山6号路



夏でも涼しい沢沿いの登山道が高尾山の6号路。自宅から登山道入口まで徒歩3分ゆえ、毎朝余裕で通えます。早朝のうちにここを走って一汗かいておけば、その後の仕事は快調です。山頂まで大半が木陰のルートなので、夏はここしかないですね。



パートナー
石田 智之

1990年代からDTPやWebに関わり、現在はトリムマークの社長として設計などの裏方仕事と撮影を担当。日本酒、珈琲、お茶など飲み物担当、食べ物はおつおとしとあそばせば万事OK。高尾山の裏から表へブチ移住して、早朝登山が日課になりました。



シナップメンバーの リモートワーク環境

リモートワーク(在宅勤務)環境は人によって様々です。そこで今回は社内アンケートなどを通してわかったシナップメンバーのリモート環境をご紹介します。

*データは2020年7月8日のものです。



仕事部屋の有無

仕事をする上で作業環境は最も気になるところですね。シナップで社内アンケートを実施してみたところ、驚いたことに専用の仕事部屋があるというスタッフが半数近くにものぼりました。またこれを機にスペースを作ったというメンバーも。これはなかなかの環境なのではないでしょうか。



外部モニタ

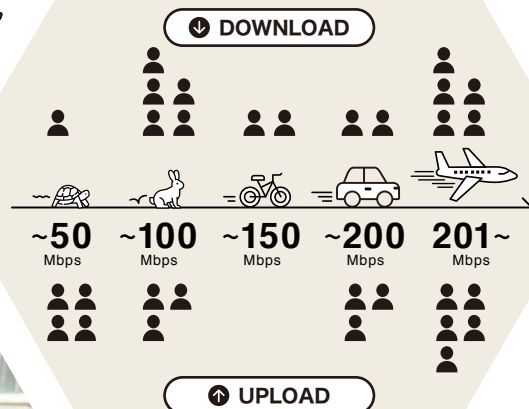
そもそも外部モニタを使わないというスタッフもいるので、なければいけないわけでもありませんが、86%のスタッフが外部モニターで業務を行なっています。中にはトリプルモニタやトリプル+タブレットなどの充実環境も多数。やっぱり画面が広いと作業はしやすいかもしれませんね。

リモートワーク環境のインフォグラフィックや環境整備費によるビフォー・アフターの様子など、シナップの様々な取り組みはシナップの公式ブログに随時掲載しています。ご興味あるかたはぜひご覧ください！



シナップ公式ブログ
<https://sinap.jp/blog/>

インターネット回線速度



デスク&チェアが 環境整備費でアップデート

シナップでは在宅勤務環境をみんなに整えてもらおうと、「環境整備費」として机、椅子の購入補助を行いました。その結果、コタツから昇降可能なデスクと腰痛予防効果があるという高機能前傾姿勢チェアに変えたスタッフも。そんなみんなのビフォー・アフターはシナップのブログに掲載中。

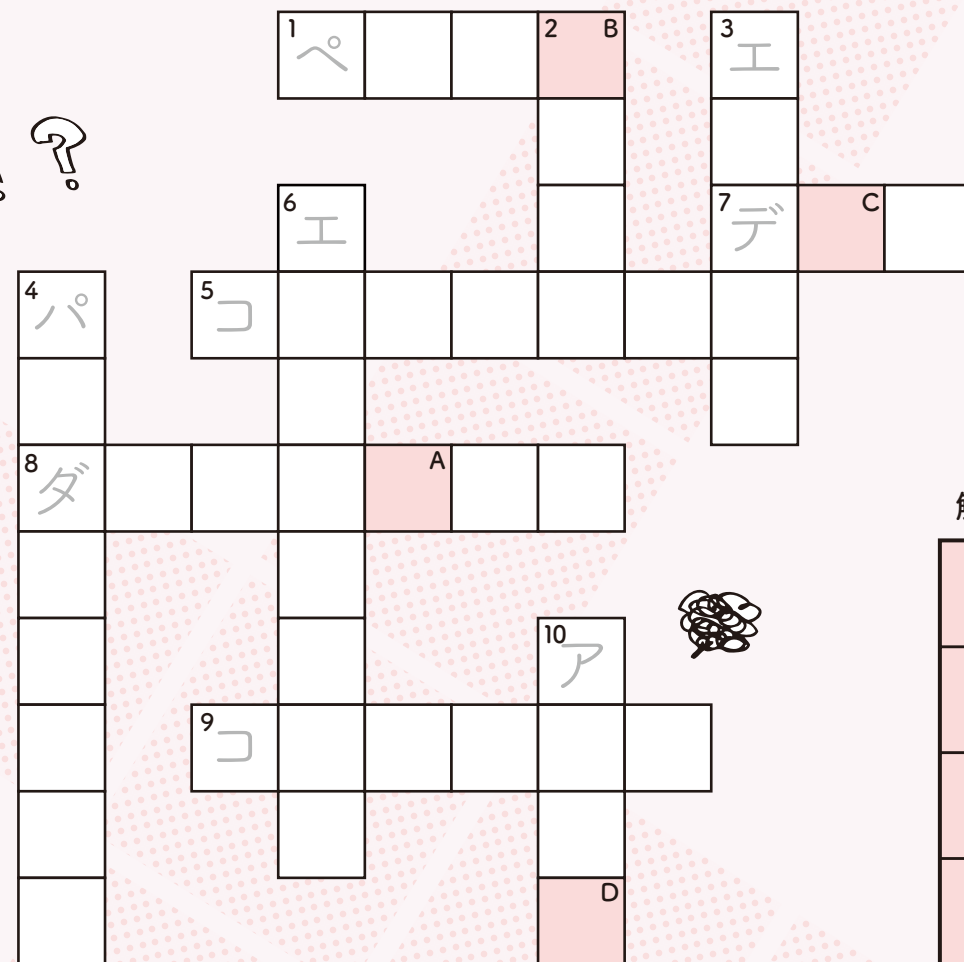


猫

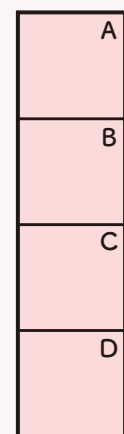
シナップでは猫を飼っているメンバーが多く、社内のオンラインミーティング中たびたび登場します。後ろを歩く程度ならまだしも、我がもの顔でモニターに映り込んでくる強者も。おいおい邪魔だよ!といいながら、そのスタッフの顔はどこか緩んじやっています。猫たちの癒し効果大きそうです。



「IT業界で飛び交うビジネスワード編」
IT業界やマーケティング業界でデイリーにユーズされるカタカナ語。
ミーティングやチャットなど、ビジネスシーンのコミュニケーションがネセサリーなプレスでフリークエントに目にします。そんな「日本語で言ってくれ!」とサジェストしたくなるカタカナ語をクロスワードパズルにプロダクトアウトしてみました。さてみなさんはいくつ分かるでしょうか。ぜひこの機会にトライしてみてください。



解答!



- サービス・商品の典型的なユーザー像のこと。
- 貯めることに意味がある。「知識」や「知見」を英語で言うと?
- 残しておかないと後々で言った言わないの論争になることがある。
- 今までの考え方の枠組みが、革命的・劇的に大きく転換すること。
- CVとも略される最終的な成果を指す言葉。「今月の____率は?」
- 社員と組織、顧客と会社の深い関わり合いや関係性を高めていくこと。
- 急げっ、このプロジェクトの____(ライン)はすぐそこだ...!
- 年齢、性別、障害の有無などに捉われず、多様な人材を活用する考え方。
- 複数の人による合意「Aチーム同様にBチームにも____を得た」
- as soon as possibleの略。「この資料の修正、____でお願い」

シナップ公式ブログ: <https://sinap.jp/blog/>